指定都市市長会 シンポジウムは

型 **1月14**日火)

13:30~16:00 [開場13:00]

くまもと森都心プラザホール

本格的な人口減少社会の到来と少子高齢化の進展 は、私たちの生活や地域経済に大きな影響をもたらす ことが予想されます。将来にわたって持続可能な成長と 発展を実現し、地方が元気になるためには、どうすれば いいのでしょうか?

政令指定都市・熊本市の目指すまちづくりと、これ からの市町村連携の方向性について、皆様と一緒に 考えるシンポジウムを開催します。多くの皆様の ご参加をお待ちしております。







当日はくまモン・ひごまる・きよくまも登場するより

参加費無料 先着400名



『地域連携と政令指定都市の役割』

関西学院大学大学院経済学研究科·人間福祉学部

教授 小西 砂千夫

パネルディスカッション

『持続可能なまちづくりと市町村の連携』

関西学院大学大学院経済学研究科·人間福祉学部 教授 小西 砂干夫

テレビ熊本アナウンサー 尾谷 いずみ



大西 秀人



熊本日日新聞社 論説委員





主催:指定都市市長会 共催:熊本市



指定都市市長会

~ 持 続 可 能 な ま ち づ く り と 市 町 村 の 連 携 ~

平成26年 1月 14日(火) $13:30\sim16:00$ [開場13:00]

会場 くまもと森都心プラザホール



▽出演者プロフィール

関西学院大学大学院 経済学研究科· 人間福祉学部 教授

小西 砂千夫

1960年大阪市生まれ。関西学院大学大学院博士課程 単位取得、経済学博士号授与を経て1999年より現職。 財務省財政制度等審議会専門委員、総務省市町村の 合併に関する研究会座長、定住自立圏構想研究会座長 代理など、数多くの委員を歴任。主たる著書は、「地方 財政改革の政治経済学」(有斐閣)、「政権交代と地方 財政」(ミネルヴァ書房)など。

高松市長 **大西 秀人** 1959年香川県生まれ。東京大学法学部卒業後、自治省入省。総務省地域企業経営企画室長等を経て、同省地域放送課長を最後に退職。2007年5月、高松市長に就任。2期目の現在、「高松クリエイティブ・イノベーション創造性豊かな海園・田園・人間都市へ」をテーマに、「コミュニティの再生」を最重点課題と位置付け、各種施策の推進に全力を注ぐ。

熊本日日新聞社 論説委員

清田 幸子

1964年熊本県玉東町生まれ。熊本大学文学部を卒業 後、熊本日日新聞社に入社。政経部、文化・家庭部、編集 本部勤務などを経て宇士支局長。熊本市役所、熊本県 庁担当など主に行政取材を担当。その後、地方部次長、 政経部次長を歴任、2012年3月に論説委員兼任となり、 2013年3月から現職。

熊本市長

幸山 政史

1965年生まれ。九州大学経済学部卒業後、日本債券信用銀行(現あおぞら銀行)に入行。熊本県議会議員を経て、2002年12月、第29代熊本市長に就任、現在3期目。2012年の政令指定都市への移行を契機に、「くまもと再デザイン」を加速させ、「日本一暮らしやすいまち」、「国内外から選ばれる都市」の実現を目指す。

指定都市市長会とは

平成15年設立。指定都市が大都市特有の行政課題や住民ニーズを踏まえ、効果的に 行政サービスを行うことができるよう、多様な大都市制度の創設や地方分権改革の 推進に関する調査、国等への提案を行っています。現在、熊本市をはじめとする全国 20都市で構成。

指定都市市長会

Q

参加申込方法

参加ご希望の方は、①参加希望の方全員の氏名・参加人数、②代表者の郵便番号・住所・電話番号・FAX番号、③手話通訳・要約筆記の希望の有無を明記の上、「電話」「インターネット」「FAX」のいずれかでお申込ください。先着順(定員400名)で参加証を1月7日までにお送りします。
※当日は参加証を必ずご持参ください。

受付開始: 12月1日(日)

締 切:12月20日(金)

※ご応募いただいた個人情報は、参加証発送以外の 目的には使用しません。

お問合せ:熊本市企画振興局企画課 1006-328-2035(土・日・祝日を除く8:30~17:15)

お申込先: 熊本市コールセンター「ひごまるコール」へ



電話の場合 **096-334-1500** (年中無休 8:00~21:00)



インターネットの場合
http://higomaru-call.jp

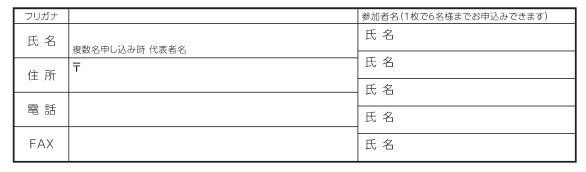
FAX

FAXの場合 **096-370-2002**

※FAXの場合は必ず下部の様式をお使いください。

-FAXでお申込みの場合は下部をご記入の上、このままお送りください。-

【指定都市市長会シンポジウムin熊本 参加申込書】FAX096-370-2002



下記が必要な場合は□に チェックをご記入ください。

□手話通訳

□要約筆記